



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年10月28日

上場会社名 日立建機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6305 URL <https://www.hitachicm.com/global/ja/>
代表者 （役職名） 執行役社長兼ＣＯＯ （氏名） 先崎 正文
問合せ先責任者 （役職名） 広報・ＩＲ部長 （氏名） 小俣 貴之 TEL 03-5826-8100
半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト・報道機関向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上収益 | | 調整後営業利益 | | 税引前中間利益 | | 中間利益 | | 親会社株主に 帰属する 中間利益 | |
|-------------|---------|------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|------------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 654,051 | △1.8 | 60,148 | △15.7 | 60,959 | 11.9 | 42,215 | 16.7 | 37,750 | 18.9 |
| 2025年3月期中間期 | 665,737 | △0.0 | 71,314 | △13.5 | 54,493 | △35.7 | 36,182 | △42.3 | 31,747 | △44.8 |

（重要）当社は「営業利益」に代え、「調整後営業利益」を連結経営成績に関する指標として用いています。

「調整後営業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費」により計算しています。

| | 基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 中間利益 | 希薄化後1株当たり 親会社株主に帰属する 中間利益 |
|-------------|--------------------------------|---------------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期中間期 | 177.46 | 177.46 |
| 2025年3月期中間期 | 149.26 | 149.26 |

（参考）持分法による投資損益 2026年3月期中間期 1,784百万円 2025年3月期中間期 542百万円

「基本的1株当たり親会社株主に帰属する中間利益」「希薄化後1株当たり親会社株主に帰属する中間利益」は、「親会社株主に帰属する中間利益」を基に算定しております。また、2024年3月期第4四半期連結会計期間より、スペシャライズド・パーツ・サービスビジネスセグメントにおけるノンコア事業を非継続事業に分類しています。これにより、前中間連結会計期間の売上収益、調整後営業利益、税引前中間利益は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示し、中間利益及び親会社株主に帰属する中間利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

（2）連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社株主持分 | 親会社株主 持分比率 |
|-------------|-----------|---------|---------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 1,779,160 | 881,032 | 834,235 | 46.9 |
| 2025年3月期 | 1,791,006 | 857,952 | 809,337 | 45.2 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 65.00 | — | 110.00 | 175.00 |
| 2026年3月期 | — | 75.00 | | | |
| 2026年3月期（予想） | | | — | 100.00 | 175.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上収益 | | 調整後営業利益 | | 税引前当期利益 | | 親会社株主に 帰属する当期利益 | 基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 当期利益 |
|----|-----------|------|---------|------|---------|------|--------------------|--------------------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 通期 | 1,320,000 | △3.7 | 132,000 | △9.0 | 121,000 | △9.8 | 74,000 | △9.1 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

| | | | |
|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 2026年3月期中間期 | 215,115,038株 | 2025年3月期 | 215,115,038株 |
| 2026年3月期中間期 | 2,378,273株 | 2025年3月期 | 2,411,476株 |
| 2026年3月期中間期 | 212,727,552株 | 2025年3月期中間期 | 212,695,324株 |

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料P4.「1. 当中間決算に関する定性的情報 (2) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | |
| （1）経営成績の概況 | 2 |
| （2）今後の見通し | 4 |
| （3）財政状態に関する説明 | 5 |
| 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 | |
| （1）要約中間連結財政状態計算書 | 6 |
| （2）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 | |
| 要約中間連結損益計算書 | 8 |
| 要約中間連結包括利益計算書 | 9 |
| （3）要約中間連結持分変動計算書 | 10 |
| （4）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| （5）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 | |
| （継続企業の前提に関する注記） | 13 |
| （セグメント情報） | 13 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の概況

当連結グループは、2026年3月期を最終年度とする3カ年の中期経営計画「BUILDING THE FUTURE 2025 未来を創れ」のもと、①顧客に寄り添う革新的ソリューションの提供、②バリューチェーン事業の拡充、③米州事業の拡大、④人・企業力の強化、の4つの経営戦略を掲げて、持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。

当中間連結会計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)における売上収益は、6,540億5千1百万円(前年同期比増減率△1.8%)と前年同期比でわずかに減収となりました。米州OEM事業やオセアニアで販売の減少が見られましたが、欧州やアジア、北米独自展開事業における販売が堅調に推移し、為替影響を除けば増収となりました。

利益項目については、物量の増加や原価低減、販売価格引き上げの継続が利益の支えとなった一方で、円高影響や地域・製品構成差の悪化などが下押し要因となりました。結果、調整後営業利益は601億4千8百万円(同△15.7%)と減益となりましたが、第1四半期に比べて業績は回復基調にあります。親会社株主に帰属する中間利益については、一過性のその他営業収入や金融収支の改善により377億5千万円(同18.9%)と増益となりました。また、中間利益の増加により営業キャッシュ・フロー、フリー・キャッシュ・フローは前年同期比で増加しています。

なお、2024年3月期第4四半期連結会計期間より、IFRS会計基準に即して、スペシャライズド・パーツ・サービスビジネスセグメントにおけるノンコア事業を非継続事業に分類しています。これにより、前中間連結会計期間について、売上収益、調整後営業利益、営業利益、税引前中間利益は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示し、中間利益及び親会社株主に帰属する中間利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

各セグメントの業績は次のとおりです。

① 建設機械ビジネス

当中間連結会計期間における売上収益は5,884億6千2百万円(同△2.9%)、調整後営業利益は545億3千1百万円(同△15.2%)と前年同期比で減収減益となりました。欧州やアジア、北米独自展開事業が堅調に推移した一方で、円高影響に加え地域・製品構成差の悪化などが業績に影響を及ぼしました。

② スペシャライズド・パーツ・サービスビジネス

当事業は、主としてマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品サービス事業を行うBradken Pty Limited及びその子会社と、サービスソリューションを提供するH-E Parts International LLC及びその子会社で構成されています。

当中間連結会計期間における売上収益は、701億2千7百万円(同8.8%)の前年同期比増収であった一方、調整後営業利益は56億1千7百万円(同△19.8%)と減益になりました。2024年12月に事業買収を行った米国Brake Supply Co., INC. の取込みによる増収効果があった一方で、円高影響に加え一部主要顧客の投資抑制や競争環境激化により、調整後営業利益は減益となりました。

なお、上記、①②の売上収益については、セグメント間調整前の数値です。

販売先地域別の売上収益は以下の通りです。

(単位：百万円)

| | | 前中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日 | | 当中間連結会計期間 自 2025年4月1日 至 2025年9月30日 | | 前年比 | |
|-----------------|--------|------------------------------------------|------------|------------------------------------------|------------|------------------|-----------------------------|
| | | 売上収益 (A) | 構成比 (%) | 売上収益 (B) | 構成比 (%) | 増減額 (B) - (A) | 増減率 (B) / (A) - 1 (%) |
| 米州 | 北米 | 146,595 | 22.0 | 144,452 | 22.1 | △2,143 | △1.5 |
| | 中南米 | 23,677 | 3.6 | 15,582 | 2.4 | △8,095 | △34.2 |
| | | 170,272 | 25.6 | 160,034 | 24.5 | △10,238 | △6.0 |
| 欧州 | | 78,023 | 11.7 | 92,356 | 14.1 | 14,333 | 18.4 |
| ロシアCIS・アフリカ・中近東 | ロシアCIS | 9,613 | 1.4 | 8,708 | 1.3 | △905 | △9.4 |
| | アフリカ | 41,345 | 6.2 | 40,772 | 6.2 | △573 | △1.4 |
| | 中近東 | 19,933 | 3.0 | 22,012 | 3.4 | 2,079 | 10.4 |
| | | 70,891 | 10.6 | 71,492 | 10.9 | 601 | 0.8 |
| アジア・大洋州 | アジア | 53,631 | 8.1 | 58,784 | 9.0 | 5,153 | 9.6 |
| | インド | 37,134 | 5.6 | 36,733 | 5.6 | △401 | △1.1 |
| | オセアニア | 141,191 | 21.2 | 121,809 | 18.6 | △19,382 | △13.7 |
| | | 231,956 | 34.8 | 217,326 | 33.2 | △14,630 | △6.3 |
| 中国 | | 14,765 | 2.2 | 12,269 | 1.9 | △2,496 | △16.9 |
| 小計 | | 565,907 | 85.0 | 553,477 | 84.6 | △12,430 | △2.2 |
| 日本 | | 99,830 | 15.0 | 100,574 | 15.4 | 744 | 0.7 |
| 合計 | | 665,737 | 100.0 | 654,051 | 100.0 | △11,686 | △1.8 |

(百万円未満は四捨五入して表示しています。)

(注) 2024年3月期第4四半期連結会計期間より、スペシャライズド・パーツ・サービス・ビジネスセグメントにおけるノンコア事業を非継続事業に分類しています。これにより、前中間連結会計期間の売上収益は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しています。

(2) 今後の見通し

当中間連結会計期間においては、北米などを中心に油圧ショベルの需要が想定を上回り堅調に推移しています。一方で、全体として先行きの不透明感は継続しており、米国関税政策が米国のみならず他地域に及ぼす影響についてもリスクとして最大限考慮しています。このような状況を踏まえ、グローバル全体での油圧ショベルの年間需要見通しについては前回から変更せず、引き続き慎重な見方を維持します。

マイニングの分野では、銅や金の価格は堅調に推移する一方で、世界経済の減速に対する警戒感に伴い石炭、鉄鉱石などの資源価格動向が弱含んでいます。マイニング製品の新車需要も見通しを変更せず、前年比で減少を見込みます。マイニング顧客のメンテナンスの先送り傾向は一部地域で改善が見られているものの、顧客は慎重な投資姿勢を維持しています。

需要環境に対する不透明感は依然として継続していますが、回復基調にある当第2四半期連結会計期間における実績を踏まえ、2026年3月期連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)を上方修正いたします。なお、鉄鋼・アルミ関税の対象拡大を含めた米国関税政策によるコスト増については、販売価格引き上げにより一定程度を吸収できる見込みです。

当社を取り巻く事業環境は不透明感を増していますが、安定的にキャッシュを創出している近時の状況を鑑み、年間配当については前年同等となる1株当たり175円の計画を維持します。なお、本業績見通しの前提となる当第3四半期以降の為替レートは、米ドル142円、ユーロ166円、人民元19.9円、豪ドル94円となります。

2026年3月期連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

| | 売上収益 | 調整後 営業利益 | 営業利益 | 税引前 当期利益 | 親会社株主に 帰属する 当期利益 | 基本的1株 当たり親会社 株主に帰属する 当期利益 |
|------------|------------------|----------------|----------------|----------------|------------------------|------------------------------------|
| 前回予想(A) | 百万円 1,300,000 | 百万円 130,000 | 百万円 128,000 | 百万円 119,000 | 百万円 73,000 | 円 銭 343.15 |
| 今回予想(B) | 1,320,000 | 132,000 | 130,000 | 121,000 | 74,000 | 347.86 |
| 増減額(B)-(A) | 20,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 1,000 | — |
| 増減率(%) | 1.5 | 1.5 | 1.6 | 1.7 | 1.4 | — |
| (ご参考) | | | | | | |
| 2025年3月期 | 1,371,285 | 144,989 | 154,730 | 134,168 | 81,428 | 382.83 |

(百万円未満は四捨五入して表示しています。)

(注) 上記予想値は、本資料の開示時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

(3) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

〔資産〕

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、1.4%、141億1千9百万円減少し、9,866億3千6百万円となりました。これは主として棚卸資産が187億9千万円増加したものの、営業債権が229億1千3百万円減少したことによります。

非流動資産は、前連結会計年度末に比べて、0.3%、22億7千3百万円増加し、7,925億2千4百万円となりました。これは主として営業債権が25億8千4百万円減少したものの、有形固定資産が38億2千9百万円増加したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて、0.7%、118億4千6百万円減少し、1兆7,791億6千万円となりました。

〔負債〕

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、5.2%、317億2千4百万円減少し、5,815億3千2百万円となりました。これは主として営業債務及びその他の債務が166億5千8百万円、社債及び借入金が149億9千万円減少したことによります。

非流動負債は、前連結会計年度末に比べて、1.0%、32億2百万円減少し、3,165億9千6百万円となりました。これは主として社債及び借入金が21億1千1百万円、リース負債が13億4千万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて、3.7%、349億2千6百万円減少し、8,981億2千8百万円となりました。

〔資本〕

資本合計は、主に利益剰余金の積み上げにより前連結会計年度末に比べて、2.7%、230億8千万円増加し、8,810億3千2百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は1,310億3千2百万円となり、当連結会計年度期首より161億4百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

〔営業活動に関するキャッシュ・フロー〕

当中間連結会計期間の営業活動に関するキャッシュ・フローは、中間利益422億1千5百万円をベースに、減価償却費337億4千1百万円、売掛金、受取手形及び契約資産の減少295億7百万円を計上する一方、買掛金及び支払手形の減少142億4千2百万円、法人所得税の支払197億7千9百万円等の計上がありました。

この結果、当中間連結会計期間は665億9千7百万円の収入となり、前中間連結会計期間に比べて収入が22億3千5百万円増加しました。

〔投資活動に関するキャッシュ・フロー〕

当中間連結会計期間の投資活動に関するキャッシュ・フローは、主として、有形固定資産の取得196億7千1百万円があったことで220億2千8百万円の支出となり、前中間連結会計期間と比べて支出が12億8千5百万円減少しました。

これにより、営業活動に関するキャッシュ・フローと、投資活動に関するキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは445億6千9百万円の収入となりました。

〔財務活動に関するキャッシュ・フロー〕

当中間連結会計期間の財務活動に関するキャッシュ・フローは、主として、短期借入金の減少207億8千5百万円や配当金の支払（非支配持分株主への配当金を含む）284億6千万円等により634億1千8百万円の支出となり、前中間連結会計期間と比べて支出が270億1千9百万円増加しました。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位: 百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年9月30日) |
|-----------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 147,136 | 131,032 |
| 営業債権 | 270,259 | 247,346 |
| 契約資産 | 623 | 645 |
| 棚卸資産 | 531,183 | 549,973 |
| 未収法人所得税 | 2,745 | 2,208 |
| その他の金融資産 | 31,324 | 27,635 |
| その他の流動資産 | 17,485 | 27,797 |
| 流動資産合計 | 1,000,755 | 986,636 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 486,031 | 489,860 |
| 使用権資産 | 67,328 | 65,876 |
| 無形資産 | 46,703 | 46,983 |
| のれん | 58,540 | 59,005 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 25,968 | 26,234 |
| 営業債権 | 47,647 | 45,063 |
| 繰延税金資産 | 25,438 | 24,764 |
| その他の金融資産 | 26,296 | 27,615 |
| その他の非流動資産 | 6,300 | 7,124 |
| 非流動資産合計 | 790,251 | 792,524 |
| 資産の部合計 | 1,791,006 | 1,779,160 |

(単位: 百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年9月30日) |
|--------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 233,766 | 217,108 |
| リース負債 | 12,166 | 11,442 |
| 契約負債 | 14,647 | 12,403 |
| 社債及び借入金 | 326,693 | 311,703 |
| 未払法人所得税等 | 9,622 | 9,173 |
| その他の金融負債 | 11,918 | 14,832 |
| その他の流動負債 | 4,444 | 4,871 |
| 流動負債合計 | 613,256 | 581,532 |
| 非流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 2,317 | 1,622 |
| リース負債 | 60,399 | 59,059 |
| 契約負債 | 8,284 | 8,364 |
| 社債及び借入金 | 211,165 | 209,054 |
| 退職給付に係る負債 | 20,404 | 21,109 |
| 繰延税金負債 | 11,861 | 12,120 |
| その他の金融負債 | 1,143 | 1,230 |
| その他の非流動負債 | 4,225 | 4,038 |
| 非流動負債合計 | 319,798 | 316,596 |
| 負債の部合計 | 933,054 | 898,128 |
| 資本の部 | | |
| 親会社株主持分 | | |
| 資本金 | 81,577 | 81,577 |
| 資本剰余金 | 75,768 | 75,863 |
| 利益剰余金 | 580,257 | 595,238 |
| その他の包括利益累計額 | 74,768 | 84,551 |
| 自己株式 | △3,033 | △2,994 |
| 親会社株主持分合計 | 809,337 | 834,235 |
| 非支配持分 | 48,615 | 46,797 |
| 資本の部合計 | 857,952 | 881,032 |
| 負債・資本の部合計 | 1,791,006 | 1,779,160 |

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

要約中間連結損益計算書

(単位: 百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) |
|--------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 継続事業 | | |
| 売上収益 | 665,737 | 654,051 |
| 売上原価 | △455,367 | △456,181 |
| 売上総利益 | 210,370 | 197,870 |
| 販売費及び一般管理費 | △139,056 | △137,722 |
| 調整後営業利益 | 71,314 | 60,148 |
| その他の収益 | 2,568 | 10,796 |
| その他の費用 | △3,093 | △3,232 |
| 営業利益 | 70,789 | 67,712 |
| 金融収益 | 3,232 | 3,017 |
| 金融費用 | △20,070 | △11,554 |
| 持分法による投資損益 | 542 | 1,784 |
| 税引前中間利益 | 54,493 | 60,959 |
| 法人所得税費用 | △19,401 | △18,744 |
| 継続事業からの中間利益 | 35,092 | 42,215 |
| 非継続事業 | | |
| 非継続事業からの中間利益 | 1,090 | — |
| 中間利益 | 36,182 | 42,215 |

| | | |
|---------|--------|--------|
| 中間利益の帰属 | | |
| 親会社株主持分 | 31,747 | 37,750 |
| 非支配持分 | 4,435 | 4,465 |
| 中間利益 | 36,182 | 42,215 |

| | | |
|--------------------------------|--------|--------|
| 基本的1株当たり親会社株主に帰属する中間利益 (円) | | |
| 継続事業 | 144.14 | 177.46 |
| 非継続事業 | 5.12 | — |
| 基本的1株当たり親会社株主に帰属する中間利益 | 149.26 | 177.46 |
| 希薄化後1株当たり親会社株主に帰属する中間利益 (円) | | |
| 継続事業 | 144.14 | 177.46 |
| 非継続事業 | 5.12 | — |
| 希薄化後1株当たり親会社株主に帰属する中間利益 | 149.26 | 177.46 |

要約中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日） | 当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日） |
|------------------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 中間利益 | 36,182 | 42,215 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に組み替えられない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動額 | 172 | 1,881 |
| 確定給付制度の再測定 | — | 112 |
| 純損益に組み替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | △12,567 | 9,624 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額 | △50 | △221 |
| 持分法のその他の包括利益 | △702 | △436 |
| その他の包括利益合計 | △13,147 | 10,960 |
| 中間包括利益合計 | 23,035 | 53,175 |
| 親会社株主持分 | 20,036 | 48,161 |
| 非支配持分 | 2,999 | 5,014 |

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

| | 親会社株主持分 | | | | | |
|--------------------------|---------|--------|---------|-------------|--------------------------------|-------------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | その他の包括利益累計額 | | |
| | | | | 確定給付制度の再測定 | その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動額 | キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額 |
| 2024年4月1日 | 81,577 | 75,965 | 526,307 | △396 | 8,660 | △194 |
| 中間利益 | | | 31,747 | | | |
| その他の包括利益 | | | | — | 172 | 29 |
| 中間包括利益 | — | — | 31,747 | — | 172 | 29 |
| 自己株式の取得 | | | | | | |
| 支払配当金 | | | △13,824 | | | |
| 株式報酬取引 | | 104 | | | | |
| 利益剰余金への振替 | | | | | | |
| 非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動 | | 17 | | | | |
| 持分所有者との取引合計 | — | 121 | △13,824 | — | — | — |
| 2024年9月30日 | 81,577 | 76,086 | 544,230 | △396 | 8,832 | △165 |

(単位: 百万円)

(単位：百万円)

| | 親会社株主持分 | | | | 非支配持分 | 資本の部 合計 |
|--------------------------|--------------|---------|--------|---------|--------|------------|
| | その他の包括利益累計額 | | 自己株式 | 合計 | | |
| | 在外営業活動体の換算差額 | 合計 | | | | |
| 2024年4月1日 | 74,530 | 82,600 | △3,069 | 763,380 | 51,033 | 814,413 |
| 中間利益 | | — | | 31,747 | 4,435 | 36,182 |
| その他の包括利益 | △11,912 | △11,711 | | △11,711 | △1,436 | △13,147 |
| 中間包括利益 | △11,912 | △11,711 | — | 20,036 | 2,999 | 23,035 |
| 自己株式の取得 | | — | △2 | △2 | | △2 |
| 支払配当金 | | — | | △13,824 | △7,421 | △21,245 |
| 株式報酬取引 | | — | 40 | 144 | | 144 |
| 利益剰余金への振替 | | — | | — | | — |
| 非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動 | | — | | 17 | △16 | 1 |
| 持分所有者との取引合計 | — | — | 38 | △13,665 | △7,437 | △21,102 |
| 2024年9月30日 | 62,618 | 70,889 | △3,031 | 769,751 | 46,595 | 816,346 |

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

| | 親会社株主持分 | | | | | |
|--------------------------|---------|--------|---------|-------------|--------------------------------|-------------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | その他の包括利益累計額 | | |
| | | | | 確定給付制度の再測定 | その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動額 | キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額 |
| 2025年4月1日 | 81,577 | 75,768 | 580,257 | 2,286 | 9,965 | △195 |
| 中間利益 | | | 37,750 | | | |
| その他の包括利益 | | | | 111 | 1,881 | △230 |
| 中間包括利益 | — | — | 37,750 | 111 | 1,881 | △230 |
| 自己株式の取得 | | | △23,397 | | | |
| 支払配当金 | | | | | | |
| 株式報酬取引 | | 95 | | | | |
| 利益剰余金への振替 | | | 628 | | △628 | |
| 非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動 | | | | | | |
| 持分所有者との取引合計 | — | 95 | △22,769 | — | △628 | — |
| 2025年9月30日 | 81,577 | 75,863 | 595,238 | 2,397 | 11,218 | △425 |

(単位: 百万円)

| | 親会社株主持分 | | | | 非支配持分 | 資本の部 合計 |
|--------------------------|----------------------|--------|--------|---------|--------|------------|
| | その他の包括利益累計額 | | 自己株式 | 合計 | | |
| | 在外営業活 動体の換算 差額 | 合計 | | | | |
| 2025年４月１日 | 62,712 | 74,768 | △3,033 | 809,337 | 48,615 | 857,952 |
| 中間利益 | | — | | 37,750 | 4,465 | 42,215 |
| その他の包括利益 | 8,649 | 10,411 | | 10,411 | 549 | 10,960 |
| 中間包括利益 | 8,649 | 10,411 | — | 48,161 | 5,014 | 53,175 |
| 自己株式の取得 | | — | △3 | △3 | | △3 |
| 支払配当金 | | — | | △23,397 | △6,832 | △30,229 |
| 株式報酬取引 | | — | 42 | 137 | | 137 |
| 利益剰余金への振替 | | △628 | | — | | — |
| 非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動 | | — | | — | | — |
| 持分所有者との取引合計 | — | △628 | 39 | △23,263 | △6,832 | △30,095 |
| 2025年９月30日 | 71,361 | 84,551 | △2,994 | 834,235 | 46,797 | 881,032 |

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) |
|--------------------------------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 中間利益 | 35,092 | 42,215 |
| 非継続事業からの中間利益 | 1,090 | — |
| 減価償却費 | 32,266 | 33,741 |
| 無形資産償却費 | 4,601 | 4,773 |
| 減損損失 | 63 | 12 |
| 法人所得税費用 | 19,468 | 18,744 |
| 持分法による投資損益 | △542 | △1,784 |
| 固定資産売却等損益 | △484 | △113 |
| 金融収益 | △3,232 | △3,017 |
| 金融費用 | 20,089 | 11,554 |
| 売掛金、受取手形及び契約資産の増減 | 61,296 | 29,507 |
| ファイナンス・リース債権の増減 | 2,348 | 365 |
| 棚卸資産の増減 | 6,974 | △248 |
| 買掛金及び支払手形の増減 | △42,558 | △14,242 |
| 退職給付に係る負債の増減 | △363 | 501 |
| その他 | △42,027 | △32,261 |
| 小計 | 94,081 | 89,747 |
| 利息の受取 | 2,827 | 2,736 |
| 配当金の受取 | 867 | 1,583 |
| 利息の支払 | △9,005 | △7,690 |
| 法人所得税の支払 | △24,408 | △19,779 |
| 営業活動に関するキャッシュ・フロー | 64,362 | 66,597 |
| 有形固定資産の取得 | △16,981 | △19,671 |
| 有形固定資産の売却 | 821 | 188 |
| 無形資産の取得 | △6,175 | △4,118 |
| 有価証券及びその他の金融資産 (子会社及び持分法 で会計処理されている投資を含む) の取得 | △975 | △513 |
| 有価証券及びその他の金融資産 (子会社及び持分法 で会計処理されている投資を含む) の売却 | — | 2,087 |
| 短期貸付金の増減 | △29 | △5 |
| 長期貸付金の回収 | 40 | 15 |
| その他 | △14 | △11 |
| 投資活動に関するキャッシュ・フロー | △23,313 | △22,028 |
| 短期借入金の増減 | △5,657 | △20,785 |
| 社債及び長期借入金による調達 | 42,245 | 6,468 |
| 社債及び長期借入金の返済 | △43,007 | △11,680 |
| リース負債の返済 | △8,487 | △6,361 |
| 配当金の支払 | △13,815 | △23,379 |
| 非支配持分株主への配当金の支払 | △4,053 | △5,081 |
| 非支配持分株主からの子会社株式取得による支出 | △3,623 | — |
| 非支配持分株主への有償減資による支出 | — | △2,597 |
| その他 | △2 | △3 |
| 財務活動に関するキャッシュ・フロー | △36,399 | △63,418 |
| 現金及び現金同等物に係る為替変動による影響 | △3,508 | 2,745 |
| 現金及び現金同等物の増減 | 1,142 | △16,104 |
| 現金及び現金同等物期首残高 | 143,530 | 147,136 |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 144,672 | 131,032 |

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

事業セグメントは、独立した財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象とする当連結グループの構成単位です。報告セグメントは事業セグメントを基礎に決定しています。

当連結グループは、製品及びサービスの性質、顧客の類型又は種類等及び経済的特徴の類似性を総合的に勘案し、報告セグメントを、油圧ショベル、超大型油圧ショベル、ホイールローダ等の製造、販売及びこれに関連する部品サービスの販売により建設機械に関連する一連のトータルライフサイクルの提供を主たる目的とした建設機械ビジネスセグメントと、建設機械ビジネスセグメントに含まれないマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品開発、製造、販売及びサービスソリューションの提供を主たる目的としたスペシャライズド・パーツ・サービスビジネスセグメントの2区分に集約化しています。

2024年3月期第4四半期連結会計期間より、スペシャライズド・パーツ・サービスビジネスセグメントにおけるノンコア事業を非継続事業に分類しています。これにより、前中間連結会計期間は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しています。

② 報告セグメントの収益、損益及びその他の項目

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1, 2) | 要約中間 連結財務諸表 計上額 |
|-------------|--------------|-----------------------------------|---------|----------------|-----------------------|
| | 建設機械 ビジネス | スペシャライ ズド・パー ツ・サービス ビジネス | 合計 | | |
| 売上収益 | | | | | |
| 外部顧客への売上収益 | 605,806 | 59,931 | 665,737 | — | 665,737 |
| セグメント間の売上収益 | 23 | 4,543 | 4,566 | △4,566 | — |
| 合計 | 605,829 | 64,474 | 670,303 | △4,566 | 665,737 |
| 調整後営業利益 | 64,312 | 7,002 | 71,314 | — | 71,314 |
| 営業利益 | 64,006 | 6,783 | 70,789 | — | 70,789 |
| 金融収益 | — | — | — | 3,232 | 3,232 |
| 金融費用 | — | — | — | △20,070 | △20,070 |
| 持分法による投資損益 | 542 | — | 542 | — | 542 |
| 税引前中間利益 | 64,548 | 6,783 | 71,331 | △16,838 | 54,493 |

(注1) 調整額は、セグメント間取引消去額、及び事業セグメントに帰属しない全社に係る金額です。

(注2) セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1, 2) | 要約中間 連結財務諸表 計上額 |
|-------------|--------------|-----------------------------------|---------|----------------|-----------------------|
| | 建設機械 ビジネス | スペシャライ ズド・パー ツ・サービス ビジネス | 合計 | | |
| 売上収益 | | | | | |
| 外部顧客への売上収益 | 588,422 | 65,629 | 654,051 | — | 654,051 |
| セグメント間の売上収益 | 40 | 4,498 | 4,538 | △4,538 | — |
| 合計 | 588,462 | 70,127 | 658,589 | △4,538 | 654,051 |
| 調整後営業利益 | 54,531 | 5,617 | 60,148 | — | 60,148 |
| 営業利益 | 62,075 | 5,637 | 67,712 | — | 67,712 |
| 金融収益 | — | — | — | 3,017 | 3,017 |
| 金融費用 | — | — | — | △11,554 | △11,554 |
| 持分法による投資損益 | 1,784 | — | 1,784 | — | 1,784 |
| 税引前中間利益 | 63,859 | 5,637 | 69,496 | △8,537 | 60,959 |

（注1）調整額は、セグメント間取引消去額、及び事業セグメントに帰属しない全社に係る金額です。

（注2）セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。